

第 2 1 回 薩摩川内市行政改革推進委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 2 4 年 9 月 1 4 日 (金) 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0
- 2 開催場所 川内文化ホール 第 2 会議室
- 3 出席者
- (1) 委員 米盛会長、谷崎副会長、笹野委員、山田島(稔)委員、四元委員、石原委員、草留委員、川畑委員、花田委員、齋藤委員、西村委員、水流委員(12名出席)
- (2) 事務局 行政改革推進課長、同課長代理、同課行政改革グループ員1名
- (3) 傍聴者 なし

4 会次第

- (1) 事務事業外部評価報告書の取りまとめ

- 5 資料 別添のとおり

6 概要

事務事業外部評価報告書の取りまとめを行った。

7 会議録

- (1) 事務事業外部評価報告書の取りまとめ

会 長	それでは、とりまとめを開始する。資料は事前配布されているので、意見を求める。
委 員	1ページの「はじめに」の「一部見直しを行いながら」の記載についてであるが、外部評価作業の途中で見直しを行ったのではなく、昨年度よりよい外部評価作業が行われるよう作業前に検討し、方針を決定したうえで、外部評価作業を開始したと認識している。「一部見直しを行ったうえで」の記載が良いと考える。
委 員	(異議なし)
委 員	文頭の「市政改革大綱」や「改革アクションプラン」については、いつ策定したとか説明書きが必要ではないか。
委 員	この報告書を記録としてもとらえるならば、後年においても分かりやすいように、かつ、一般市民が見た時も分かりやすいように、説明書き等が必要ではないかと考える。
委 員	この報告書は、当委員会が市長へ答申するためのものである。説明書きがあると、われわれが市長に大綱やアクションプランの説明を行っているようで、なじまないのではないか。この報告書は、市のホームページにも掲載されるだろうが、検索すれば「市政改革大綱」や「改革アクションプラン」のサイトもあると思うので、このままでよいと考える。
委 員	(異議なし)
委 員	2ページの「1事務事業外部評価の実施手順」の「(2)評価対象事務事業」については、「人件費及び公債費等を除く平成24年度当初予算に係る731事務事業について」の記載は、昨年度の報告書と同様の記載方法により「平成24年度当初予算から人件費及び公債費等を除く731事務事業について」が良いと考える。
委 員	(異議なし)
委 員	「(3)外部評価の進め方」の「内部(所管課)による一次評価を行ったあと、二次評価として外部評価を実施した。なお、ア・イ・ウのそれぞれの時間を昨年度比5分ずつ延長し、総体で1事務事業当たり30分から45分とした。」の記載についてだが、このような記載は必要か。

事務局	昨年度の報告書には、このような記載はなかった。外部評価を実施した事務事業数が、昨年度62事務事業から今年度24事務事業に減となったことから、その理由を明確に記載したものである。
委員	私は、不要と考える。
委員	(異議なし)
会長	「(4)評価者」のところの「昨年度の2班体制を」という説明書きも同様に不要である。
委員	(異議なし)
委員	3ページのわれわれの意見の部分だが、昨年度の「民間で実施すべきではないか」の記載は、本年度も必要なのでは。
会長	今年度は、その内容よりも、「過剰なサービスではないのか。」等の現在の記載案の内容の方が、意見として多かったと感じている。このままでよいのではないか。
委員	(異議なし)
委員	3ページ「2事務事業外部評価結果について」の「(1)総括」の「ア事務事業外部評価の成果」の10行目「実態を調査する必要があるものがあつた。」は、明確に「実態を調査する必要がある。」と記載したほうが良い。
委員	(異議なし)
委員	13行目「改めて検討が必要なものもあつた。」も、「改めて検討する必要がある。」という記載が良いと思う。
委員	(異議なし)
委員	事務事業番号8の「一般廃棄物及び資源ごみ収集業務事業」については、ごみ焼却場で、火力で発電し売電することにより、運営経費を削減する方法がある。検討を依頼してよいのではないか。
会長	この事務事業の環境課は、主管課であるが、エネルギーについては、新エネルギー対策課もある。新エネルギー課は、すでに可能性がないか検討し、環境課ともやりとりしていると思うが、事務局は、念のため環境課と新エネルギー課に情報提供してほしい。
事務局	了解した。
委員	外部評価のまとめの3つめ「草木は別ボックスで別処理する方法等もある。」は、「草木は別ボックスで別処理することを検討する必要がある。」に改めた方がよいのではないか。
委員	(異議なし)
委員	事務事業番号9の「市営墓地管理運営事業」の外部評価のまとめの2つめは、「販売促進」ではなく、「使用促進」がよいのではないか。
委員	(異議なし)
委員	事務事業番号17の「環境・生態系保全活動支援事業」については、ビジョンを明確にする必要があるというまとめだが、補足をしたい。市の一次産業、二次産業及び三次産業の就労者数や、昼間人口や夜間人口、流出入人口の統計数値があると思う。それらの実情を踏まえて、市の産業としての位置づけやビジョンの策定を行ってほしい。報告書への記載は、要しないが主管課へ情報提供してほしい。
事務局	主管課は、必要な統計数値等を把握していると考えている。また、今後もビジョンの策定には不可欠な情報と主管課も認識していると思うが、念のため、主管課に情報提供を行う。
委員	事務事業番号21の観光・シティセールス課の「シティセールス情報発信・広告事業」についてだが、昨年度評価した企業・港振興課の「モノレール広告事業」と似た事業ではないか。この2つの事務事業は、連携を行う必要がある。シティセールスと企業誘致の両方を同時に行ったり、予算の削減につなげることはできないだろうか。報告書への記載は、要しないが主管課へ情報提供してほしい。
事務局	すでに連携は行われていると思うが、念のため2つの課に情報提供を行う。
委員	事務事業番号22の「観光・特産品・定住・セールス事業」であるが、これも昼間人口や夜間人口、流出入人口の統計数値が重要になる。これも外部評価の際には、統計値に基づく説明等がなかった。把握ができているのだろうか。

事務局	国勢調査の数値等、全庁的に利用している。念のため、主管課に情報提供を行う。
会長	この事務事業は、観光や特産品、定住の推進を含んでおり、内容が広範である。現在は、特産品の開発と販売に重点を置きながら、いろいろなことにチャレンジしているようだ。今後は、戦略に基づく選択と集中を行う必要があると考える。
委員	事務事業番号24の「川内駅東西自由通路管理事業」であるが、市道であれば、「〇〇通り」とか命名権を設定することもできるのではないか。報告書への記載は、要しないが主管課へ情報提供してほしい。
事務局	了解した。
委員	熊本駅等では、駅舎に牛丼屋やラーメン屋が入ってにぎわっている。経費がかかる施設管理という考え方だけでなく、有効活用を検討してほしい。
会長	30ページ「開催記録」であるが、開催した委員会のうち、何回外部評価を実施したか等、委員会の内容が記載されていない。外部評価を実施した委員会と、平成23年度外部評価実施事務事業の経過報告を行った委員会については、その内容をかっこ書きで記載した方が良いのではないか。
委員	(異議なし)